

議会構成
決まる

決意も新たに

新体制スタート！



村岡 藤弥 副議長

提言型議会を
目指してがんばります



小林 征雄 議長



議会運営委員会



1年足らずに2度の選挙という想定外から庄司町政が再出しました。新町政の行政全般が滞りなく、町民本位に進められるよう身を引き締め任務に当たりたいと決意しております。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 司久一 勇清 |
| 委員 | 宏 昌 |
| 委員長 | 藤川形玉 賀 |
| 委員 | 遠星村小 芳 |
| 副委員長 | |
| 副委員 | |
| 委員 | |

常任委員会の新体制決まる

11月26日に議員任期が満了することに伴い、11月13日投票の町議会選挙が実施され、無投票で新たに議員が選出されました。これを受け、11月28日に第2回臨時議会を開会し、次のように新しく委員会体制を決めました。

新年明けましておめでとうございます。昨年は大震災、原発事故という歴史に残る災禍に見舞われ一日も早い復旧、復興、事故の終息を望むばかりです。さて、議会選挙は無競争ということで、課せられた責務を重く受け止め議会運営を執行しなければなりません。町民のためのインフラ整備の促進、社会保障の充実、少子高齢化対策、産業振興策等を町民目線で提言することが議会の活性化となり、町の発展に繋がるものと信じ活動していく所存であります。

新年明けましておめでとうございます。昨年は3月11日の未曾有の大震災に加え前町長の不祥事、辞任と大変くらい1年でした。今年こそ明るい話題の溢れる1年であってほしいと思います。急激に進む全国的な少子・高齢化は行財政難と社会補償問題を起し、国政では増税問題が議論の最中にあり一層国民に不安を与えています。どんなに難しい中であっても町行政は一時の停滞も許されず町民の安全と安心な生活のために全力を尽くさなければなりません。昨年11月にスタートした新町長、新議会の力量が問われます。「絆」に象徴される支えあいのもと批判よりも提言型議会を目指し、議会の活性化と町発展のため全力を尽くすことを誓い新春と再任のご挨拶いたします。

厚生産建常任委員会



国内外の経済不安、地震、津波そして原発事故による被災者に希望の光はまだ見えない。国県町と力を合わせ、ひとつずつゆっくりと、しかし確実に問題を解決していかなければならない。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 勇一 弥司久 |
| 委員 | 公藤 宏 |
| 委員長 | 玉藤 岡藤川 |
| 委員 | 小齋 村遠星 |
| 副委員長 | |
| 副委員 | |
| 委員 | |

総務文教常任委員会



急激な少子化に対応し、中学校は1校、小学校が将来1校とし、昨年3小学校で順調にスタート。子どもたちの成果も多い。早く小学校の統合を。

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 清子 一悦雄 |
| 委員 | 久昌 幸征 |
| 委員長 | 芳賀 木形 林 |
| 委員 | 青村 関小 |
| 副委員長 | |
| 副委員 | |
| 委員 | |

一部事務組合議会出向議員

北村山広域行政事務組合

- | | |
|----|-------|
| 議員 | 村岡 藤弥 |
| 議員 | 齋藤 公一 |

北村山公立病院組合

- | | |
|----|-------|
| 議員 | 星川 久 |
| 議員 | 小林 征雄 |

尾花沢市大石田町 環境衛生事業組合

- | | |
|----|-------|
| 議員 | 村形 昌一 |
| 議員 | 小玉 一勇 |
| 議員 | 関遠 幸宏 |
| 議員 | 齋藤 公一 |
| 議員 | 芳賀 久清 |
| 議員 | 青木 清子 |

